

一ノ箱

京橋甲新か来瓦

いつもと ちかう瓦箱

とうしよきかす

と鬼うていさうち

クリニツウの先五

ひよしと持うて来てくれ

よかつた 一つも大きな物は

もて多のり 足でやとばして持てくる

今頃は 竹箱おもい 足はさうだ

その時 何もしわす 持て来てくれ

たすかつた ありかとう

今までの 京橋甲新の箱か いくらかある

今頃のものをさす

とんちんかた おい良ういい木と 唇をてれた

へルパルに これちつてね

ととんちんである

返事があつたもの どちらへ行く

来ない

これに ちかあはめ ちかあを中止した

合筆者 かんたんと
寝ものほしてい

し水匠 厚い

自分でするこをたし

あまの二とはめかっ

手でもと厚い

修行機をばつて あちこちへ 飛ん

やうと何とかがあ

ハルハル ころろ

ハルハル ころろ

気がんがよくあ

それをもがらすさ

折れく息をかう

折れく息をかう

お金でけうう

2024
11/26